

参考資料

事業概要

項目	内容
事業所名	座間市社協訪問看護ステーション
事業内容	訪問看護、介護予防訪問看護、精神科訪問看護(R7.10～開始)
指定年月日	平成11年(※当初は公的・先駆的役割として設置)
平均利用者数	月間約247.5名(令和7年度実績)
月間訪問件数	損益分岐点(419件)に対し、現状は200件台半ばで推移
登録利用者数	約30件強
主な特徴	精神科訪問看護の体制を構築済み。

組織・人員体制

- ・ 管理者：1名(正規職員・看護職員兼務)
- ・ 看護職員：4名(正規職員1名・嘱託2名・非常勤1名)
- ・ リハビリ職員：1名(正職員・作業療法士)

計：6名

事業所の収支状況

決算年度	サービス活動増減差額(収支差)	備考
令和6年度 (実績)	▲10,537,956円	構造的な赤字が継続。
令和7年度 (4月～11月)	▲3,032,967円	最新の8ヶ月間の実績。

【分析と背景】

- ・ 人件費率：収益に対して約124.3%(R6実績比)。優秀な人材確保の結果として固定費が高い水準にあるが、稼働率の向上により改善の余地あり。
- ・ 譲渡の判断：社協としての先駆的役割を完了したため、民間事業者のノウハウによる経営改善とサービス継続を期待。